



オリザ油化株式会社
〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田1番地
TEL (0586)86-5141(代) FAX (0586)86-6191

製品規格書

製品名：フェルラ酸 (食品添加物)

本品は、イネ科イネ (*Oryza sativa* Linne) の種子から得られるフェルラ酸 ((2E)-3-(4-Hydroxy-3-methoxyphenyl)prop-2-enoic acid) である。
本品を乾燥したものは、フェルラ酸 (C₁₀H₁₀O₄) 98.0~102.0 %を含む。

性状

本品は、白～帯黄白色の粉末であり、においがなく、又はわずかに特異なにおいがある。

確認試験

- (1) 本品 10 mg に 3.5 w/v% 水酸化カリウム・エタノール試液 10 mL を加え、加温して溶かすとき、液は、淡黄色を呈する。
- (2) 本品 10 mg をアセトン 2 mL に溶かし、塩化鉄 (III) 六水和物・エタノール (95) 溶液 (1→50) 0.1 mL を加えるとき、液は、赤褐色を呈する。
- (3) 本品のメタノール溶液 (1→100000) は、波長 231~235 nm 及び 318~322 nm に極大吸収部がある。
- (4) 本品 60 mg に酢酸エチルを加えて溶かし、10 mL とした液を検液とする。別に定量用フェルラ酸 15 mg を量り、酢酸エチルを加えて溶かし、50 mL とした液を対照液とする。検液及び対照液 5 µL につき、「γ-オリザノール」の確認試験(4)を準用し、薄層クロマトグラフィーを行うとき、検液は、対照液のフェルラ酸と同位置に主スポットを認める。

フェルラ酸含量

98.0~102.0 % 本品を乾燥し、その約 0.5 g を精密に量り、50 vol% エタノール 50 mL を加え、水浴上で加熱して溶かす。冷後、0.1 mol/L 水酸化ナトリウム溶液で滴定する (指示薬 プロモチモールブルー試液 3 滴)。別に空試験を行い、補正する。
0.1 mol/L 水酸化ナトリウム溶液 1 mL = 19.42 mg
C₁₀H₁₀O₄

純度試験

- (1) 鉛 (Pb として) 2 µg/g 以下 (2.0 g、第 2 法、比較液 鉛標準液 4.0 mL、フレイム方式)
- (2) ヒ素 (As として) 1.5 µg/g 以下 (1.0 g、第 3 法、標準色 ヒ素標準液 3.0 mL、装置 B)
- (3) 類縁物質 確認試験(4)において、検液及び対照液につき、薄層クロマトグラフィーを行うとき、検液は、対照液のフェルラ酸と同位置以外にスポットを認めないか、又は他のスポットを認めても対照液のフェルラ酸のスポットより濃くない。

乾燥減量

0.5 % 以下 (105 °C、3 時間)

強熱残分

0.1 % 以下

一般生菌数

1×10³ 個/g 以下 (衛生試験法、標準寒天培地)

真菌数

1×10² 個/g 以下 (衛生試験法、ポテトデキストロース寒天培地
クロラムフェニコール添加)

大腸菌群

陰 性 (衛生試験法、BGLB培地)

組 成

<u>成 分</u>	<u>含有量</u>
フェルラ酸	100 %

賞味期限

製造後 2 年間

保管方法

高温、直射日光を避け、密封状態にて保管する。

本品は、第 9 版食品添加物公定書「フェルラ酸」に適合する。

制定日	2001年 7月18日
改定日	2018年11月30日
管理No.	Y-830HK